

かんたんボカシ剤

住友大阪セメントの
現場の常備品
シリーズ

コンクリート補修・仕上げのシリーズNo.3 かんたんボカシ剤

特許出願中

自然な仕上がり、色ムラ解消

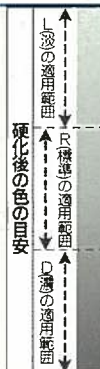
気になる色ムラ・汚れをほかして、絶妙な仕上がりにも！

コンクリート補修・仕上げのかんたんボカシ剤は、通常のスプレー塗料のようにセメントをスプレーし、コンクリートの『面の美観回復』することができる新しいタイプの補修材です。地球環境に配慮した代替フロンと超早強セメントを独自の技術で処方したウェット噴射型で、従来のセメント・スプレー製品のように引火爆発の危険性もなく、粉塵を撒き散らすこともありません。

補修の痕跡、サビ汁や油分の雨だれ模様、接着剤の付着痕、細かな亀甲ひび割れ等、問題になりやすいコンクリートの『面の欠陥』。このスプレーは、対象箇所を水で湿らせ、スプレーするだけで、色や風合いの違いを絶妙にボカして、目立たなくすることができます。



内容量：ボカシ剤 450g/本
定着液 45ml (7~8倍希釈)
色 L(淡)、R(標準)、D(濃)
施工量：2回塗りで1.2~2m²程度



かんたんボカシ剤の特長

▶不燃性溶剤と超早強セメントを混合したスプレー塗装型のセメント

- 不燃性溶剤と超早強セメントを独自処方して混合し、ウェット状態で噴射するセメントのスプレーです。
- 超早強セメントを使用しているため、素早く硬化し、簡単、キレイに仕上がります。

▶コンクリート面への高い定着率

- ウェット噴射により、高い定着率を実現しました (1.1N/mm²以上)。
- セメントが飛散しないため作業もしやすく、経済的です。
- 専用の定着強化液を使用すれば、さらに高い付着力を得ることができます。

▶不燃性材料による高い安全性

- 不燃性溶剤と不燃性ガスを用いているため、噴射時に発生する静電気や火気による発火は起こりません。

▶3色揃って色合わせが可能

- 色はL(淡)・R(標準)・D(濃)の3色からお選びいただけます。

かんたんボカシ剤の使用手順

1 施工前 中央に露筋している型枠継ぎ目です。	2 清掃 泥汚れ、ホコリを取り除きます。	3 水湿し 施工箇所を水湿します。施工ムラを防ぐため濡らしすぎに注意。	専用定着液 付着力を向上させたい時は、別売の専用定着液を用います。	4 攪拌 缶を約30秒間(60回以上)攪拌球の音をさせながら、よく振ります。
5 噴射 20~30cm 離し、ノズルを移動させながらスプレーします。	6 噴射後 噴射終了後、色が薄ければ2度吹きします。	7 ノズル清掃 使用後は必ず、缶を逆さにして約2秒間噴射して下さい。	8 水吹き 施工箇所に霧吹きで軽く2~3回に分けて水を吹きかけます。	9 終了 3~4日は施工面に触れないように注意して下さい。

使用・保管および安全上の注意

- 本品は人体に害がありますので、作業には保護眼鏡・マスク・ゴム手袋等を着用し、屋外または換気の良い場所でのみご使用下さい。
- 引火物は含まれておりませんが溶剤のHFEが分解する可能性がありますので、使用中の喫煙および火気のある場所での使用はおやめ下さい。
- 炎天下やコンクリート面が熱い時に使用すると、シミ・色ムラ・付着不良が発生する原因になります。
- 風の強いときは、粉塵が多量に発生しますので、使用しないで下さい。
- 万一吸入、皮膚や目に付着した場合は多量の水で洗い流し、本品持参の上、医師の診断を受けて下さい。
- 幼児の手の届かない所に保管し、誤飲・誤食・いたずらをしないように注意して下さい。
- 中身が漏れたり缶が破裂する危険がありますので、湿った場所などスプレー缶がサビやすい所や、直射日光のあたる所・自動車内・暖房器具の周辺など、温度が40℃以上になる所に置かないで下さい。
- 廃棄の際は中身を使い切り、セメントが飛び散っても差し支えない場所で、噴射音がしなくなるまで完全にガスを抜いて下さい。容器には“ガス抜き済み”と表示し、キャップと分別廃棄して下さい。
- 使用および取扱いの前に、当製品の製品安全データシート(MSDS)をお読み下さい。

技術資料サイト ➡ <http://www.soc-tec.com/blue-cross/>

製造・販売 住友大阪セメント株式会社
〒102-8465 東京都千代田区六番町6-28
電話：03-5211-4755 FAX：03-3221-5183
建材事業部

R100
エコマーク認定
古紙配合率100%
再生紙使用

PRINTED WITH
SOY INK
エコマーク認定
大豆インキ使用

補修前
↓
補修後



シリーズ
No.3

かんたんボカシ剤技術資料

01 製品の特徴

コンクリート補修・仕上げのかんたんボカシ剤は、通常のスプレー塗料のようにセメントをスプレーし、コンクリートの『面の美観回復』することができる新しいタイプの補修材です。地球環境に配慮した代替フロンと超早強セメントを独自の技術で処方したウェット噴射型で、従来のセメント・スプレー製品のように引火爆発の危険性もなく、粉塵を撒き散らすこともありません。

補修の痕跡、サビ汁や油分の雨だれ模様、接着剤の付着痕、細かな亀甲ひび割れ等、問題になりやすいコンクリートの『面の欠陥』。このスプレーは、対象箇所を水で湿らせ、スプレーするだけで、色や風合いの違いを絶妙にボカして、目立たなくすることができます。



▶ 不燃性溶剤と超速硬セメントを混合したスプレー塗装型のセメント

- 不燃性溶剤と超速硬セメントを独自処方で混合し、ウェット状態で噴射するセメントのスプレーです。
- 超早強セメントを使用しているため、素早く・簡単・キレイに仕上がります。

▶ コンクリート面への高い定着率

- ウェット噴射により、高い定着率を実現しました（他社比）。
- セメントが飛散しにくいため、作業もしやすく経済的です。
- 専用の定着強化液を使用すれば、さらに高い付着力を得ることができます。

▶ 不燃性材料による高い安全性

- 不燃性溶剤と不燃性ガスを用いているため、従来のセメントスプレー製品のように、噴射時に発生する静電気を低減し、火気による発火が無く安全です。

▶ 3色揃って色合わせが可能



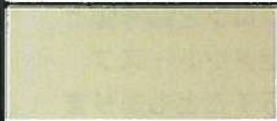
気になるコンクリート面の色ムラ



スプレー後は自然な仕上がり！



02 仕様と色

↓ 本製品の硬化後の色の目安 ↓		
		
L (淡)	R (標準)	D (濃)

【製品色について】

1. 上記色見本帯は"本製品に水を与えて硬化させた後の色の目安"を示しています。
2. 色味=赤っぽい・青っぽい が完全に一致しなくとも、明るさ=白さ・黒さの程度を合わせることで、概ね自然な仕上がりを得ることができます。
3. カラープリンタ、特にインクジェットプリンタで印刷すると通常"実際より濃く表示"される可能性があります。
4. パソコンのモニターでの表示は概ね正確に表現しています。
5. 本製品の色は添加する水分の量や環境によっても幾分変動します。

本製品は周囲との色調差をできるだけ少なく、即ち補修の痕跡が殆ど判別できないように美観を回復することを目指すため、数百カ所におよぶ市中のコンクリート表面の色調をサンプリング・デジタル処理し、コンクリートの代表的な色調を選定致しました。この色調範囲には、骨材の色の影響を強く受けたコンクリート等、適用範囲外もありますが、一般的な"コンクリートの色"として広い範囲を包含しています。

【製品仕様】

製品名称：不燃性超早強セメントスプレー

用途：コンクリート・モルタル面の美観回復用、表面補修及び仕上げ剤

主成分：超早強セメント、HFE（ハイドロフルオロエーテル）

製品色：淡(L)、標準(R)、濃(D)の3色

荷姿：スプレー缶 450g/本

乾燥時間：10(夏期)～20分(冬期)

硬化時間：3～4日 ※完全硬化するまで約1ヶ月間は施工面に触れないでください。

塗り面積：2回塗りで1.2～2m²程度

品質保持期限：室内保管下、未開封状態で製造日より24ヶ月以内

関連別売品：専用定着強化液（使用することにより付着力が向上します。）

03 使用方法

以下の様なコンクリート打ちっ放し面の色ムラ回復に用いる事が出来ます。施工対象は壁面とし、屋根や床には使用できません。

- ・コンクリート表面の色ムラ修正、ボカシ
- ・目立つコンクリート補修跡の修正、ボカシ
- ・露筋部のサビ隠し、サビ汁跡の回復
- ・コンクリート表面の接着剤などの汚れ、タレ跡の回復



上写真：スプレー時の様子

1:Start! 中央に露筋している型枠継ぎ目。	2:清掃 表面の泥汚れ、ホコリを取り除く。	3:水湿し 施工箇所を水湿しする。ムラを防ぐため濡らし過ぎに注意。
4:攪拌 約30秒間（60回以上）攪拌球の音をさせながら、よく振る。	5:噴射 20～30cm離し、ノズルを移動させながらスプレーする。	6:噴射後 噴射終了後、色が薄いようでしたら2度吹きをする。
7:ノズル清掃 使用後は必ず、缶を逆さにして約2秒間噴射する。	8:水吹き 施工箇所に霧吹きで軽く2～3回に分けて水を吹きかける。	9:Finish! 3～4日は施工面に触れないように注意する。

● 専用定着強化液について

付着力を向上させたい時は、別売の定着強化液を用います。

上記手順3で水の代わりに「水で7～8倍に薄めた定着強化液」を使用し、施工箇所を水湿しします。

同様に手順8の水吹きにも使用します。





04 物理的性能

● 始発時間（硬化開始時間）

「JIS R 5201セメントの物理試験方法」でモルタル試験をした場合の硬化時間です。実際の施工では水を吹きかけて硬化させるので、この数字は目安と考えてください。水を噴霧して初期硬化させた後、空気中の湿気や雨水で硬化が進行します。コンクリートと同様に施工後1ヶ月までは強度が増進していきます。

条件温度	30℃	20℃	5℃
時間（分）	10分	15分	25分

※L,R,D 3色共通

● 定着率

本品は揮発性溶剤でウェット状態にしたセメントをスプレーしています。このため、壁面への定着率が非常に高くなっています。定着率は市販のセメントスプレーの31%に対し、2倍以上の68%となりました。さらに、飛び散るセメントがほとんど無いため、周辺を汚すことはありません。

一方、市販のセメントスプレーは、ドライ状態のセメントを噴霧するため、壁面への定着率が悪く、周辺にセメントが飛び散ってしまいます。

社内試験方法

定着率＝モルタル板の増加量／（モルタル板の増加量＋容器の増加量（全噴射量））

- 1) 縦横500×500mm、奥行き600mmの容器内に、試験体として300×300mmの水湿したモルタル板を置く。
- 2) 25cm離れた位置から3秒間セメントスプレーを噴射。
- 3) その後、モルタル板の重量増加量と容器の重量増加量を測定した。

社内試験結果

本品：平均68%

市販セメントスプレー：31%

● 付着強度

試験方法 建研式付着試験

通常手順にて施工した状態で測定しました。アクリルエマルジョンの定着液を用いると、接着硬化により壁面への付着は良くなります。水のみで硬化させた場合でも、十分な付着が得られ、自然な仕上がりとなります。状況に応じて使い分けてください。

条件	1日付着強度	3日付着強度	7日付着強度	28日付着強度
水のみで硬化	手で取れる。 測定不能	手でもあまり取れない。 測定不能	0.4～0.6N/ mm ²	1.1～1.3N/ mm ²
アクリルエマルジョン定着液を使用	手で少し取れる。 測定不能	手ではほとんど取れない。 測定不能	0.5～0.7N/ mm ²	1.3～1.5N/ mm ²

※アクリルエマルジョン定着液とは弊社別売品の定着強化液のことです。



05 安全と保管

使用上の注意

- 人体に害がありますので、粉塵を吸引したり飲み込んだりしないで下さい。
- 皮膚がかぶれる恐れがありますので、使用時には保護手袋を着用して下さい。
- 目に入ると障害が生じる恐れがありますので、保護眼鏡・保護面を使用して下さい。
- 取扱い後は、良く手を洗って下さい。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用して下さい。
- 引火物は含まれておりませんが、溶剤のHFEが分解する可能性がありますので、使用中の喫煙および火気のある場所では使用しないで下さい。(HFEは高い温度に加熱された場合、微量のPFIB・フッ化水素を含む有害な分解生成物を生じる場合があります)
- 炎天下やコンクリート面が熱い時は、シミ・色ムラ・付着不良が発生する原因になりますので、使用しないで下さい。
- 風の強いときは、粉塵が多量に発生しますので、使用しないで下さい。

保管上の注意

- 幼児の手の届かない所に保管し、子供が誤飲・誤食・いたづらをしないように注意して下さい。
- 中身が漏れたり破損する危険がありますので、湿った場所などスプレー缶がサビやすい所や、直射日光のあたる所・自動車内・暖房器具の周辺など、温度が40℃以上になる所に置かないで下さい。

応急処置

- 万一飲み込んだ場合は、直ちに水でよく口の中を洗浄し、本品持参の上、医師の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、多量の石鹸水で洗い流し、痛みまたは外観に変化のある場合は、本品持参の上、医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った場合は、直ちに多量の水で目を洗浄し、本品持参の上、医師の診断を受けて下さい。
- ガスを吸入した場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて、本品持参の上、医師の診断を受けて下さい。

廃棄方法

- 廃棄の際は中身を使い切ってから、セメントが飛び散っても差し支えの無い場所で、噴射音がなくなるまでボタンを押し、ガスを完全に抜いて下さい。
- 本体に『ガス抜き済み』と表示し、キャップと分別廃棄して下さい。

薄層断面修復材
(マスターエマコ S5350)

マスターエマコ® S 5350

速硬性軽量ポリマーセメントモルタル材

マスターエマコ® S 5350 [MasterEmaco® S 5350] は、速硬性セメント、軽量骨材及び粉末ポリマーなどの必要成分をあらかじめ調整混合した、プレミックスタイプのポリマーセメントモルタル材で、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて練り混ぜるだけで、速硬性を有する軽量補修用のポリマーセメントモルタルが得られます。

特 長

1. 3mmの薄塗りから30mmの厚塗り施工まで可能です。
2. 超速硬性を有し、3時間で5N/mm²以上の圧縮強度を発現します。
3. ポリマー成分の作用により、コンクリートとの付着性に優れています。
4. 硬化収縮が極めて小さいポリマーセメントモルタルが得られます。
5. 一材型のプレミックス製品のため取扱いが容易で、品質の安定したポリマーセメントモルタルが得られます。

用 途

- コンクリート構造物（一般建築物、土木構造物）の断面補修
- コンクリート構造物（一般建築物、土木構造物）の緊急工事

仕 様

標準配合

配 合		1m ³ 当りの標準使用量		可使時間 (20℃)
マスターエマコ S 5350	使用水量	マスターエマコ S 5350	単位水量	
15kg (1袋)	2.6～3.0kg	1,425kg (95袋)	266kg	約60分

薄塗り配合

配 合		1m ³ 当りの標準使用量		可使時間 (20℃)
マスターエマコ S 5350	使用水量	マスターエマコ S 5350	単位水量	
15kg (1袋)	2.8～3.2kg	1,395kg (93袋)	279kg	約60分

施工方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。湿潤面にできない場合は、乾燥した粗面に断面修復材用プライマー「マスターエマコ C 150」を塗布した上で施工してください。
2. 鉄筋が腐食している場合は、「マスターエマコ S 100」または「マスターエマコ S 200/S 220」で適切な防錆処理を行ってください。
3. マスターエマコ S 5350 は「すぐ使える」プレミックス製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください。
4. 使用水量は施工時の気温・施工方法により変化し、標準配合の場合は1袋当り2.6～3.0kg、薄塗り配合の場合は2.8～3.2kgの範囲で使用してください。
5. 左官工法により施工し、こて仕上げを行ってください。こて仕上げの際には、必要に応じて仕上げ助剤「マスターエマコ C 160」の希釈液を使用してください。
6. 施工後、養生剤「マスターキューア 106」を塗布するか、または適切な養生を行ってください。

マスターエマコ® S 5350

物性試験結果例

標準配合

試験項目	測定値	試験方法
施工軟度(フロー値)	170	JIS R 5201:2015「セメントの物理試験方法」 (練上り温度:20.0℃)
硬化収縮性 (%)	材齢28日 0.02	JIS A 1129-3:2010「モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法」(2日後基調)
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢3時間 8.1 材齢28日 37.4	JIS R 5201:2015「セメントの物理試験方法」
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢28日 6.1	JIS R 5201:2015「セメントの物理試験方法」
コンクリートとの付着強度 (N/mm ²)	材齢28日 2.30	建研式接着力試験器を使用 (試験体:30×30×6cmのコンクリート平板、表面目荒らし)

使用水量:2.8kg/袋(15kg)、養生:20℃、RH60% 気中養生

薄塗り配合

試験項目	測定値	試験方法
施工軟度(フロー値)	185	JIS R 5201:2015「セメントの物理試験方法」 (練上り温度:20.0℃)
硬化収縮性 (%)	材齢28日 0.02	JIS A 1129-3:2010「モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法」(2日後基調)
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢3時間 7.3 材齢28日 35.1	JIS R 5201:2015「セメントの物理試験方法」
曲げ強度 (N/mm ²)	材齢28日 5.1	JIS R 5201:2015「セメントの物理試験方法」
コンクリートとの付着強度 (N/mm ²)	材齢28日 2.10	建研式接着力試験器を使用 (試験体:30×30×6cmのコンクリート平板、表面目荒らし)

使用水量:3.0kg/袋(15kg)、養生:20℃、RH80% 気中養生

施工上の注意事項

1. 本品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には飲料水またはこれに準ずる水を使用してください。
2. 練混ぜにアルミニウム製の羽根等を使用した場合、異常膨張する恐れがあるため、使用しないでください。
3. 練上り温度は、可使時間に影響しますので練混ぜ水の温度を調整してください。

取扱上の注意事項

1. 本品は吸湿性を有する粉末品ですのでセメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
2. 本品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 取り扱いに当たっては、防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
4. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で充分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
5. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
6. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲み込ませ吐かせた後、専門医の診察を受けてください。

包装形態

15kg 防湿袋詰

※本商品についてのお問い合わせは、最寄りのエリアまでご連絡ください。

www.master-builders-pozzolith.basf.co.jp

BASFジャパン株式会社 建設化学品事業部

本社:東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー21階(〒106-6121)

(代)TEL 03-3796-9710 FAX 03-3796-9980

宮城、青森、岩手、秋田、山形、福島、北海道 TEL 022-796-9570 FAX 022-796-9572

東京、神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木、群馬 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960
新潟、長野、山梨、静岡

大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、愛知、三重
岐阜、富山、石川、福井、香川、徳島、高知、愛媛 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244
山口、広島、島根、岡山、鳥取

福岡、佐賀、大分、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄 TEL 0946-23-8163 FAX 0946-23-8164

●◎:世界各所におけるBASFグループの登録商標です。
●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の試験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の使用結果を正確に保証するものではありません。
●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用の前に必ず資料をダウンロードし、お問い合わせください。
●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合もございますのでご了承ください。
●BASFジャパン(株)建設化学品事業部は、茅ヶ崎工場及び茅ヶ崎技術開発センターにて、ISO9001及びISO14001を審査登録しています。



安心補修スティック

自己治癒成分配合

コンクリートの

安心補修スティック

素早く自然な
ひび割れ補修

安心補修スティックとは

当社独自の“水を使わずにセメント粉体そのものを成形する技術”により開発された未水和状態の成形体です。コンクリート表面の気になるひび割れやアバタを自然な色調で美観回復する用途に最適です。

安心補修スティックの特長

①ポケットサイズ

携帯に便利なポケットサイズで専門技術を要せず、誰でも簡単に施工可能。

②自然な仕上がり

特濃(SD)・濃(D)・標準(R)・淡(L)・特淡(SL)の5色を選択可能で自然な仕上がり。

③ピンポイント補修

対象箇所のみを限定的に補修するため、補修の痕跡が殆ど目立ちません。

④急速硬化&即時補修

超速硬セメントベースのため30分程度で硬化。素早い補修に最適です。

⑤自己治癒成分配合

補修後ひび割れが開いても、水分が供給されると、自己治癒成分が成長・緻密化。

安心補修スティックの使用方法

湿式法：予め対象となるひび割れや欠損部を水で十分に湿らせておき、そこに本品を擦り込み、押込むことで、ひび割れを被覆する方法です。

乾式法：ひび割れに対し、本品を直接擦り込みます。極細いひび割れ的美観回復を素早く行うのに適した方法です。

取り扱い上の注意

- 本品は水分で硬化が進みます。保管・使用時は湿気や不要な水濡れによる品質の低下(風化)にご注意ください。
- 本品は水に濡れるとアルカリ性を呈し、肌荒れ等の原因になることがあります。使用時は保護眼鏡や付属の指サック、手袋等を着用してください。
- 皮膚や目などに付着した場合は、直ちにきれいな水で充分洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。



6本入/箱

標準パック：L・R・D3色、各2本入

単色パック：SL・L・R・D・SD単色6本入

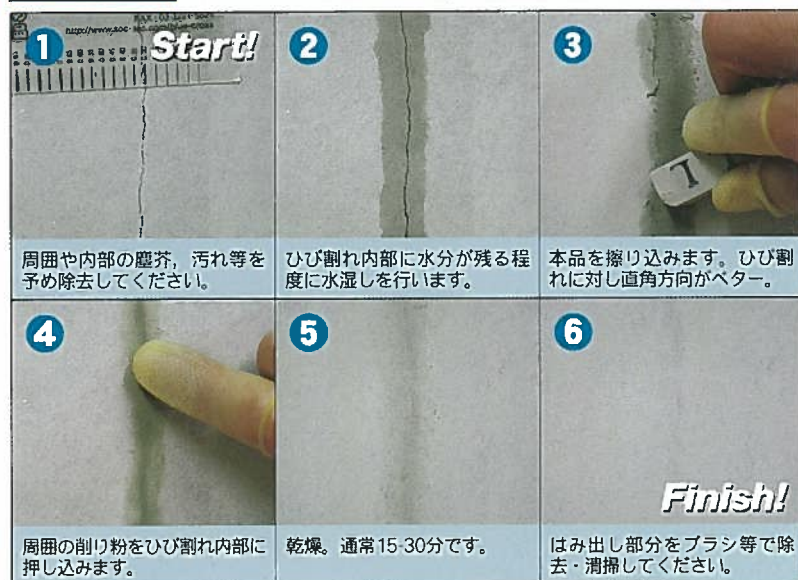
※12本入/箱は10パッケージ・受注生産にて承ります

包装：スティック一本ごとに真空パックしております
副製品：指先保護サック、ひび割れゲージ、防湿保管Zip袋
施工長：標準的には本品一本で約10cmの補修が可能

→硬化後の色見本・色味・色調が完全に一致しない場合でも、明度(白さ・黒さ)の程度を合わせることによって、概ね自然な仕上がりになります。

湿式法

一回で充分でないと判断した場合は、硬化後に再度1-6の手順を繰り返しますと、平坦性も向上し、より美観の回復に優れたひび割れ補修が可能になります。



乾式法

一回で充分でないと判断した場合は、硬化後に再度1-6の手順を繰り返しますと、平坦性も向上し、より美観の回復に優れたひび割れ補修が可能になります。



自己治癒成分とは

水分などが存在する環境下でコンクリートのひび割れを閉塞させる成分です。

自己治癒成分の効能

イメージ (効果保証ではありません)



最初に補修した補修スティックの材料

ひび割れ周囲の色調と合わせ、素早くキレイに外観補修します。



水分で成長した自己治癒成分の閉塞結晶

降雨等で水分が供給されると、自己治癒成分がさらに緻密化



水分で成長した自己治癒成分の閉塞結晶

ひび割れが開いても、水分が供給されると自己治癒成分が成長・閉塞

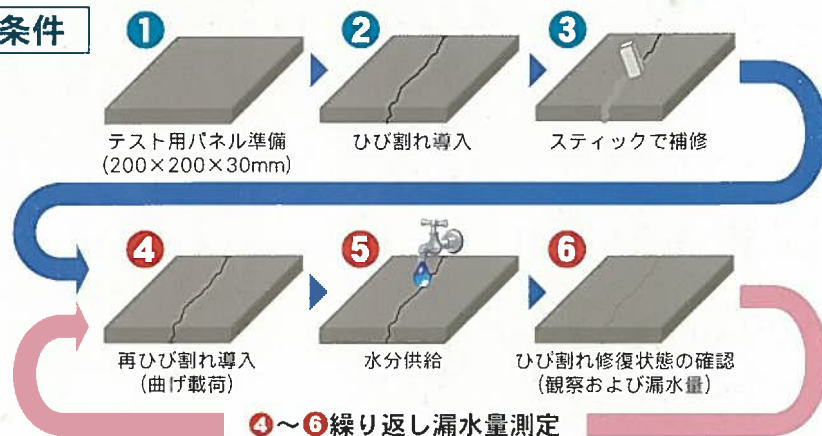
本製品の効果に関する注意事項

- 防水性を重視する用途(止水工事等)には使えません。
- 試験結果は一例であり、効果を保証するものではありません。

自己治癒成分の効果測定

安心補修スティックには自己治癒成分が配合されています。
自己治癒成分の効果を下記方法にて確認しました。

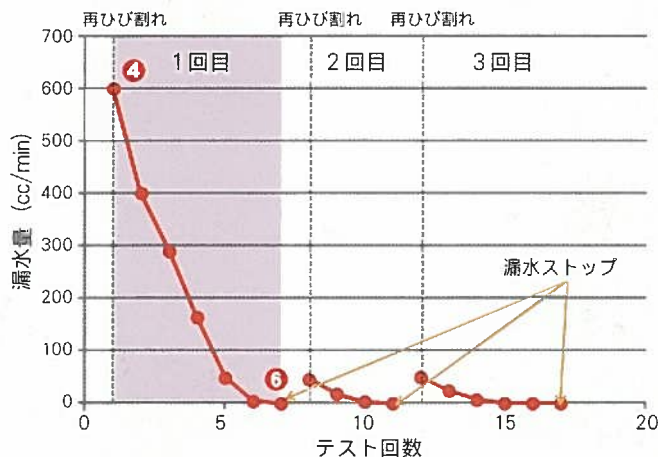
試験条件



試験結果

④～⑥繰り返し漏水量測定

繰り返し性能の確認のため、上記④～⑥を繰り返しテストしました。



水分の継続的な供給で漏水量が減少、最終的に漏水がストップ。
再度ひび割れさせても同様の効果が確認できた。
1～3回目とも水分供給1日以内で漏水ストップが確認できた。

試験方法

- ・JIS A 6909 透水試験B法を準拠し、漏水試験を実施
- ・ルート内に水が入っており、水頭圧で浸透させる。
- ・漏水量は水の浸透速度を単位時間あたりに換算した。



(試験イメージ)

自己治癒状況観察

水分供給により、再度ひび割れが閉塞＝自己治癒している



④ 補修後荷重を加え、強制的にひび割れさせた状態



⑥ 水分供給後に、ひび割れが閉塞した状態

注) 写真中の赤い部分は場所を特定するための目印です。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)
札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目(札幌HSビル10F)
東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビルSS30)3F
北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)
四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)
広島支店 〒730-0041 広島市中区小町3-25(三共広島ビル8F)
福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624
電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708
電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017
電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516
電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193
電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273
電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870
電話 082(242)1155 Fax 082(242)1233
電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は